

労働力調査（基本集計） 平成22年平均（速報）結果の要約

1. 平成22年平均の完全失業率は5.1%と、前年と同率
・完全失業率は2年連続で5%台 (→「本文」21ページ)

2. 平成22年平均の完全失業者は334万人と、前年に比べ2万人減少 (→「本文」19ページ)

(主な求職理由別の動向)	(完全失業者数) (対前年増減数)
非自発的な離職による者	137 万人と、 8 万人減少
定年又は雇用契約の満了	36 万人と、 1 万人増加
勤め先や事業の都合	102 万人と、 8 万人減少
自発的な離職による者	104 万人と、 1 万人増加
学卒未就職者	16 万人と、 2 万人増加
収入を得る必要が生じたから	46 万人と、 1 万人増加

(→「本文」23 ページ)

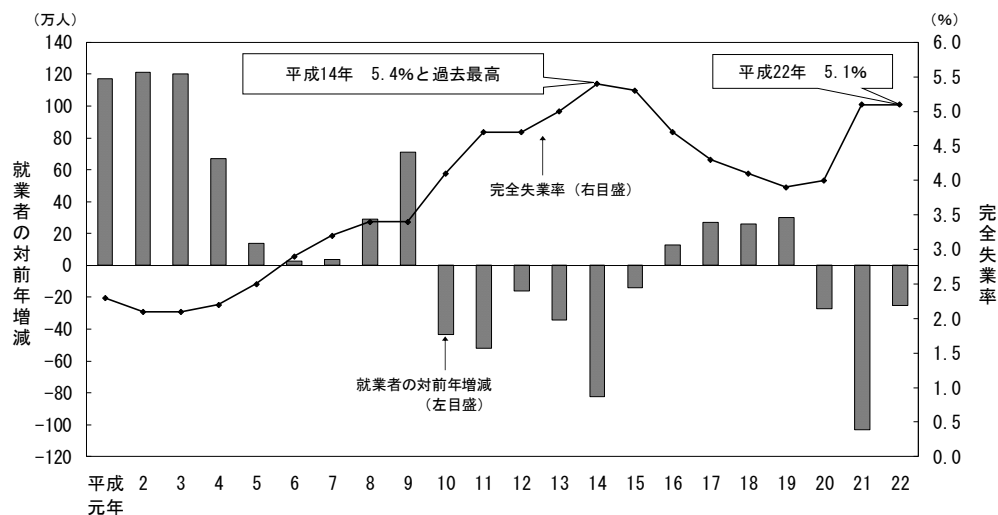
3. 平成22年平均の就業者は6257万人と、前年に比べ25万人減少 (→「本文」6 ページ)

(主な産業別の動向)	(就業者数) (対前年増減数)
製造業	1049 万人と、 24 万人減少
建設業	498 万人と、 19 万人減少
サービス業（他に分類されないもの）	455 万人と、 8 万人減少
医療、福祉	653 万人と、 32 万人増加

(→「本文」13ページ)

4. 平成22年平均の労働力人口は6590万人と、前年に比べ27万人減少
・労働力人口比率は59.6%（過去最低） (→「本文」1, 3 ページ)

図 完全失業率及び就業者の対前年増減の推移



※地方公共団体の職員による不正事務の発生（詳細は、平成23年5月25日報道発表資料

(URL:<http://www.stat.go.jp/data/roudou/pdf/110525.pdf>) に伴う再集計結果である。(平成23年7月19日掲載)